

都留興讓館高校における感染症対策について

都留興讓館高等学校

本校では、新型コロナウイルス感染症蔓延防止に向けて、以下の取り組みをしております。各ご家庭でもご協力のほどをお願い申し上げます。

【感染症対策】

- ・生徒、教職員ともに毎朝の検温、健康観察を実施し、発熱や体調不良の際には自宅にて過ごす。
- ・マスクの着用、手洗いの徹底、三密にならない工夫を行う。
- ・生徒、教職員玄関にアルコール消毒液を設置し、登下校時には手指の消毒を徹底する。
- ・休み時間ごとの換気を徹底する。(エアコン使用時、授業中に窓を閉めることは可能とする。)
- ・高頻度接触面(教室やトイレ、廊下等にあるドアの取っ手や手すりなど)は1日1回、次亜塩素酸ナトリウムを薄めた消毒液もしくはアルコールでの消毒を実施する。
- ・授業中や休み時間の机の移動はせず、生徒同士が向かい合っただけの授業や会話を避ける。
- ・実習や実技の前後は手洗いを徹底し、共用の機械や道具を通しての感染を予防する。
- ・食事の際のリスクが高いため、昼食時の机や席の移動はせず、食事時の会話も慎む。
- ・教職員全員で生徒の心身の健康状態の観察や相談対応を行う。
- ・教職員は、部活動終了後に速やかに帰宅するよう、生徒への声掛けを行う。

【生徒に徹底して欲しいこと】

- ・体調不良の際には、登校しない。
- ・公共交通機関や校舎内ではマスクの着用を徹底し、必要以上に大きな声を出さない。(飛沫が飛ぶことで、感染リスクが高まるため。)
- ・フィジカルディスタンスを保つ。(他人の体に触れない)
- ・手洗い後に使用するタオルやハンカチを毎日持参する。
- ・自分用の飲食物を用意し、回し飲みや食べ物の取り分けをしない。
- ・部活動終了後は、速やかに帰宅する。(部活動終了後、大勢がマスクを着けていない状態での会話や飲食はリスクが高い!!)
- ・感染者が多い地域に出かけない。
- ・感染者、濃厚接触者、医療従事者、社会機能の維持にあたる方々等とその家族や所属機関に対する誤解や偏見にもとづく差別等について考え、自らの判断のもと適切な行動をとる。
- ・SNS等で氾濫しているデマや誤った情報に惑わされないように注意する。
- ・差別や偏見につながる言動は慎むとともに、絶対に同調しない。